



発行所 白根市役所 発行人 吉沢正五 編集 企画 審議室

Table with population statistics: 人口動態 (9月), 総世帯数 6,125, 総人口 35,315 (Male 16,785, Female 18,530), 出生 40, 死亡 20, 婚姻 48, 離婚 4

県立白根高等学校

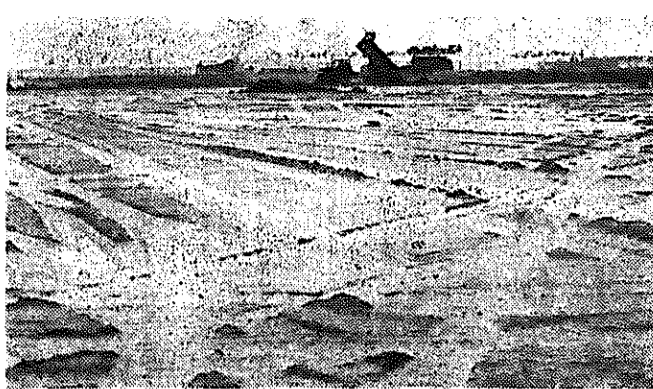
敷き地埋め立てを完了

校舎建築着工は今月初旬に

才一期工事は普通教室八

来年四月一日に開校される県立白根高等学校の敷き地三万四千平方メートルの敷地も、このほど完了し、いよいよ十一月初旬に、校舎の第一期建築工事が始められます。

白根高等学校は、鉄建で、本館は三階建三、一三八八平方メートル、体育館一、四九八平方メートル、第二棟二階建一、九八八平方メートル、渡り廊下、車寄せ



二つの年金がもらいます

旧軍人恩給受給者も国民年金を

抛出制の国民年金が、年四月一日現在で満五十才を満了した当時、老令を超えていなければ、任意加入または退職を理由として支給される年金に加入することができ、国民年金に加入することによって、二つの年金がもらえます。

基本選挙人名簿を

ご覧下さい

11月5日、11月19日

毎年九月十五日現在で作製ですが、もしこの名簿に名が載っていないか、住所や氏名がまちがっているか、有権者のみなさんにお知らせします。

行政苦情相談を気軽に

十一月九日、午前十時から午後三時まで、市役所白根駐在室で行政苦情相談を行ないます。

簡易保険の掛金は

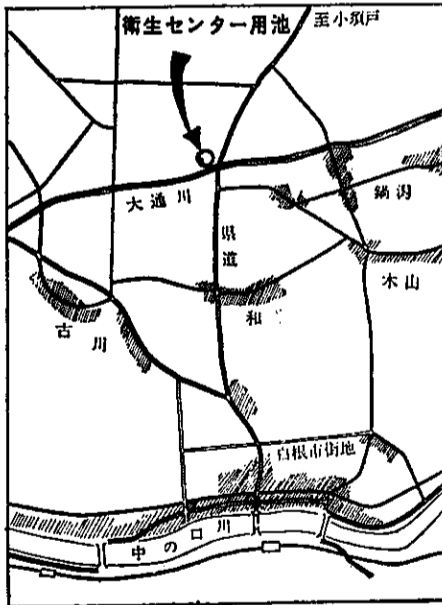
今年も運用再開十周年



写真は10周年を記念する垂幕

八、二五三平方メートルを買収

清掃施設を建設する敷き地とするため、市は大字鍋湯地内(三丁次)に八、二五三平方メートルの用地を、二五〇万一千円で購入することにきまりました。



交通量一年間に一、七〇〇台も増える

交通事故防止は市民の協力で

最近の交通事故の状況をみると、歩行者と自動車との衝突が、全体の半分以上を占めています。

昭和三十七年十月、三、九四八台と比べて、白根市内における自動車の交通量は一年前より一、七〇〇台も増えています。

衣食生活面にくらべて、住生活は依然として立ちおくれであるため、簡易保険の資金から、住宅金融公庫、住宅公団、都道府県市町村を通じて、総額一、一七五億円という巨額の資金を融資し、住宅難を緩和するために運用されています。

住宅金融公庫に対しては、現在五六〇億円を融資しており、みなさんの近くにも、公庫から建設資金を借りた人がいると思えますが、公庫の窓口から貸し出されているわけですから、なお県や市町村で建設する公営住宅に対して、総額二、三三億円(約五万七千戸分)が融資され、白根市には三三〇万円が融資されています。

白根中 三、一九〇万円 白井中 三、七〇〇万円 白井小 一、六〇〇万円 庄瀬小 一、五〇〇万円 根岸中 一、六〇〇万円 大鷲中 一、八〇〇万円 小林小 一、八〇〇万円 新飯田中 二、四〇〇万円

昭和三十七年十月、三、九四八台と比べて、白根市内における自動車の交通量は一年前より一、七〇〇台も増えています。

昭和三十七年五月、二、九八七台